





指宿まるごと博物館マップ。

「へえ~、そうだったんだ…」

指宿まるごと博物館
実行委員会

指宿まるごと博物館とは



「指宿まるごと博物館」とは、指宿市全体を博物館とらえ、市域にある文化財、自然、産業、施設、郷土芸能、伝統技術、伝統行事、イベントなどのすべてを貴重な「展示品」と位置づけて、それらをまちづくりに活かしていく考え方や実践のことです。

指宿市考古博物館時遊館COCCOはしむれでは、「指宿まるごと博物館」の実現に向けて、「展示品」に関する情報の収集・整理・公開に努めています。

この地図は、指宿まるごと博物館の情報を掲載したものです。詳しい説明をインターネットホームページで紹介しています。各エリアのQRコードからアクセスしてください。COCCOはしむれのホームページからもご覧いただけます。

[→ https://www.city.ibusuki.lg.jp/cocco/](https://www.city.ibusuki.lg.jp/cocco/)



※マップの中では、文化財の種類を下記のように色分けして表記しています。

赤:国指定文化財 紫:県指定文化財 青:市指定文化財 緑:一般文化財

文化遺産を活かした地域活性化事業
さくせき

マップに関する問い合わせ先

時遊館COCCOはしむれ

住所 指宿市十二町2290 電話 0993-23-5100

国際貿易港に吹く風

山川港は中世から貿易港として栄えた。なんとボルトガル人商人も滞在していたのだ。それだけではない。江戸時代には、平戸・出島以外の貿易港「琉球口」として、藩の財政と日本の経済を支えた。成田国際空港みたいなところだったのだ。

旧正寺寺跡石群
正寺寺は、江戸時代の貿易港であった山川港において外文書の授受を行っていた。墓石は正面に開拓するもの。

山川萬葉及びリュウガン
現在2年に亘設された豪華古の墓石群。現存もリュウガンがいまだついている。

利永坂跡
山川港と鹿児神社の途中にある利永に伝わる、琉球使節御旅の旅籠を描いた物語である。

正龍寺宝珠村
角石柱塔婆
口上人の念願を記録。

河野亮兵衛家墓石群
南方賢助に貢献した山川の豪商の墓。

前田利右衛門墓石
初めてサツマイモを日本に持ち帰った人物の墓。

古代の息吹と太平次

丹波地区には、すごいものが集まっている。例えば、日本で最初に篆文土器が発生したと古文書で証明した跡地や、日本最大クラスの船團を擁し、薩摩藩が西欧列強に備えるための軍備の後ろ盾となった豪商などだ。

指宿作川津跡
浦田耕作が行なった大手の石舟で、篆文土器と朱文土器が複合的に出現した。また、貞享16年の集落はそのままで残っている。

木造千手觀音坐像
高須教親が生き残った。

第八代源氏太平次正房墓
文化11年に生まれた太平次その西子を時の豪商の息吹と名づけられ、薩摩藩の別荘内に奉安した。

板碑(墨塗面)
「いぶつき」といふ地名の由来を今に伝える板碑。

時遊館COCCOはしむれ
縛って休憩して古代の世界へタイムスリップできる博物館。

方柱四方梵字
西園に凡字で仏の名が刻まれた方柱の碑。

指宿発祥の地

指宿地区はドラマティックなところだ。中世においては、武士達が期を争う舞台となった。江戸時代には、海を越えて才媛うり商人がひしめく町だった。島津の旗揚がボケットマークで走った防波堤が残るし、なんと日本最初の温泉発祥がある。本当にドラマティックだ。

海川橋
谷山橋引きなおしにいた調査研究の歴史が残されておられる橋。

松尾城跡
松尾城は海と陸の交通の要衝に置かれた城跡だ。築城は平安時代の源氏の一族である源氏によって行われた。中世にはいよいよ武士達がこの城を取り巻いた。今は河原の跡。

久保尾の
方柱塔碑
和歌山城跡洋津曲輪により天文16年に建立。

宮ヶ浜のアコウ
相模川河口内のアコウは、日本最大の大きさを誇る人気種。

宮ヶ浜の潮湯跡
明治から大正にかけての姿を残す老朽化した浴場の跡。

長勝院跡石造物
長勝院跡のクレマチカルーで、現在でも多くの石造物が残る。写真は道路沿い。

木造觀音立像三体
南朝平山郡高吉の仏堂で、現在は地蔵堂として大切にされている。

水道跡
後戻山石器時代の住居跡が見つかった。日本最初の発見といわれる。

詳しく述べ
QRコード

篠姫の渚

篠姫が生まれた今泉島津家は、島津宗家を守るために創設された家である。本領地だった今泉を歩くと気付くのは、街角に残る江戸時代の界隈だ。激動の時代に歩むかばくに立ち向かった篠姫の心の場所を見ることができる。

今泉島津家墓所
今泉家は、戦国時代に滅ぼされた家を再興する形で、篠姫の母の命で篠姫を祀る所として開拓された一門家である。墓所には篠姫の父の義満と、篠姫の夫の義重が祀られている。

今泉島津家
元22年に建立された二門主。

田の神
建年不詳。写実的な姿である。

詳しく述べ
QRコード

竜宮神話の玉手箱

間開岳は元々海の神様である。海の神の住む施設は「龍宮」なので、古書にこの地がいにえに龍宮界があったと記されているのも納得だ。まさにここに山に巣巣と龍宮が出会った玉手箱がはじめとした。神話にまみれる地や伝承地は山ほど残っている。

松尾神社本殿
相模川河口の島根島に、島根15人による祭殿が祀られる。

天の岩屋供養塔群
天の岩屋の神社と並んで、天の岩屋を祀る塔が祀られる。

松尾神社総合附属品並びに目録共一合
大人3年の額を含む御祝品。御司は玉手箱のことをある。開拓記念文化。

詳しく述べ
QRコード

火山銀座探検

指宿市は、10万年前ほど前に噴火した阿多カルデラという超巨大な火山の中に、ほぼ入っている。その上、池田瀬、幾ヶ瀬、開聞岳等の現役の活火山。山の白い冒険。それで山と山脈とよばれているのだ。ちょっと聞くと恐ろしいが、温泉と銀色はすばらしい。

開聞岳
874年の噴火で沿岸地域に大きな災害をもたらした。昔話にして、すぐ壊れてカッコいい山語でいる。航路の日没時に、すぐ壊れてカッコいい山語でいる。

日暮ヶ瀬
千葉にいるときになり歩く事。そこから、種結びの島とも呼ばれている。

興状武者
2,500年ほどの歴史の開聞岳。山の白い冒険。それで山と山脈とよばれている。壁に残る岩肌は、岩肌の形で残っている。

詳しく述べ
QRコード

神秘の湖

九州最大の湖といれば、池田瀬である。謎の巨大生物「イッシャー」の目撲談で知られている。江戸時代の書にも湖に棲む巨大な電竜の話が出てくるのだから、なんとかかぎるのは確かなようだ。まさに神秘の湖と呼ぶのにふさわしい。

池田瀬
約5,700年前の火によってできたカルデラ湖。

おおうなぎせい池
池田瀬といい、体長20mにもなる。

狹地原
信見の瓶を連れたが、一つの供養のためたが、たがのものと伝わる。

齊彬の休日

幕末の名君島津齊彬は、「殿様湯」滝中に火の実験に失敗、建物を全焼させてしまった。休日の名君が残したエピソードである。今でも勝野地区では齊彬が通った風景があちこちに残っている。殿様気分を味わっていただきたい。

湯檻
相模湖に作られた温泉の檻。

相模神社本殿・御殿・物販店
874年に作られた温泉の檻で、相模神社に弘化4年に建てられたとされる。相模は弘化4年に建てられた。

櫛湯檻
山津井の温泉別荘で別荘に別荘が造られ、3月1日移転で現地に、島津齊彬もこの温泉で休憩をしたことが知られる。

相模神社の社殿

相模殿700年のクスなど
の木立なる森。

相模殿
相模殿の木立なる森。

御殿
運がよければ、山にこつらの「ささ御殿」を見ることができる。

伏木海岸の
利永の力石
若者の筋力をいたぐらかれた力石。山の頂上に立つ。

詳しく述べ
QRコード

2021.9

まだあるぞ! 指宿まるごと博物館

このマップで紹介した「指宿まるごと博物館」の各エリアに加え、見逃せないおすすめポイントがこちら!

■知林ヶ島周辺エリア■

知林ヶ島・魚見岳の大自然に触れ心も体もリフレッシュ。指宿海軍航空基地跡などの史跡や「世界のSATSUMA」と称賛される薩摩焼の美術館「薩摩伝承館」も必見です。

■竹山・長崎鼻エリア■

竹山・長崎鼻の景勝地をはじめ、砂むし温泉が楽しめる伏目海岸、絶景の露天風呂「たまた箱温泉」、驚きの山川地熱発電所、JR日本最南端の西大山駅など旅情あふれるエリアです。



「NPO法人指宿観光&体験の会」のご案内

見どころ満載の「指宿まるごと博物館」。指宿観光&体験の会が旅のご案内をさせていただきます。地元ガイドお薦めの散策コースと一緒に歩いてみませんか。

各コースのご案内

■篤姫ゆかりの地散策コース

(所要時間90分)

NHK大河ドラマで大人気の天璋院篤姫。幼少期過ごした今和泉地域周辺をガイドと共にゆっくり散策します。

■山川港周辺散策コース(所要時間90分)

国際貿易港として栄えた山川港。現在も鏗本枯節生産量日本一の港です。ガイドと共に歴史探訪や鏗工場など見学します。

■鰻温泉散策とスメ体验コース(所要時間90分)

西郷隆盛が愛した神秘的な雲囲気漂う鰻温泉。天然蒸氣を利用したカマド(スメ)でサツマイモや卵の蒸し料理を味わえます。

■豪商演崎太平次ゆかりの地散策コース(所要時間90分)

幕末の激動期に薩摩藩の斎彬や篤姫、西郷を財政的に支えた豪商演崎太平次。ガイドと共に世界を見た男の足跡を巡ります。

各コースの詳細、ガイド料金等につきましては、下記までお問い合わせください。

NPO法人 指宿観光&体験の会

〒891-0405

鹿児島県指宿市湊1-3-2 指宿駅前ビル2階
電話0993-23-8800 FAX0993-23-8801



指宿まるごと博物館 文化財マップ

